

東洋レジン株式会社

【静岡県富士市厚原 2104-1】

新着情報等

令和 2 年度に引き続いて、令和 3 年度も『富士市 CNF プラットフォーム製品開発事業』及び静岡大学) 青木先生からご招待頂き『富士市 CNF プラットフォーム実用化研究事業』にも参画しております。これまで研究を進めている 3 DP のフィラメント製品化に向け産学官連携で継続して取り組んでおります。また、令和 3 年度の研究テーマでは CNF を活用した香り付きのプラスチックを進めております。ぜひ手に取って頂き体感して頂けると幸いです。

事業内容

医療機器・医療部品のプラスチック成形及び着色

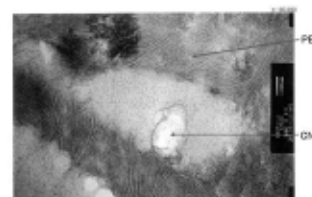
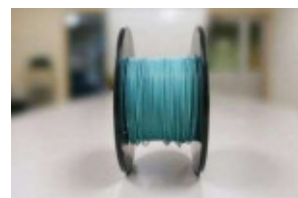
CNF に関する活動 (複数選択可)

- CNF の製造 CNF の利活用 製造機械・装置 分析関係 金融・サービス
 商社 大学・研究機関 産業支援機関 行政 その他 ()

自社 P R コメント (CNF に関する技術や取組等)

創業より半世紀以上において培って参りました混練技術をベースに、CNF と樹脂の混練を行い 3 D プリント用のフィラメント開発を行っています。2016 年より CNF の取組を開始しており、静岡県と共同特許を出願しております(特開 2019-026702 : 熱可塑性複合樹脂、該樹脂を用いた 3 D プリント用フィラメント及びそれらの製造方法)。ベースとなる樹脂は PE (ポリエチレン) を使用しており、PP (ポリプロピレン) を含めたオレフィン系樹脂での対応が可能になります。CNF を混練することで、CNF の特徴である「チキソトロピー性」が活かされた製品になります。

ご興味を持って下さる皆様に、ぜひ当フィラメントを使用して頂き、ご意見を伺いながら社内でフィードバックし、3 D プリント初心者の方でも「簡単に使えるフィラメント」を目標に進めております。宜しくお願い致します。



連携を希望する分野・業種等

【3 DP を所有している・購入を検討している企業様】

新しい生活様式が推奨される中、在宅ワーク可能な業種であれば問題ないのですが、我々のような製造業の場合、工場に出勤し機械を動かさなければ生産が出来ないという状況かと思えます。そんな中、3 D プリントが改めて見直され、企業のみならず各家庭でもマスクや生活備品等が作れるような状況になってきております。この機会にぜひ 3 D プリントをご活用いただき、当フィラメントを材料としてご検討いただけますと幸いです。

【学校教育関連】

3 D C A D という 3 次元設計が出来るソフトの教育及び人材育成が工業高校等で進めば、製造業の即戦力となります。また、実際に自分が設計したものを、3 D プリントを使いその場で造形出来れば、さらに知識が深まります。学校教育の現場にもぜひ提供できればと考えております。

問合わせ・担当

所属等	技術開発部		
担当者名	井出康太		
電話番号	0545-39-1155	ファクス番号	0545-39-1156
Eメールアドレス	Kouta-ide@resin.co.jp		
ホームページ URL	http://www.resin.co.jp		